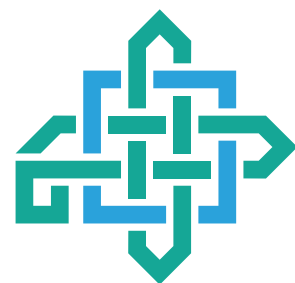


連携の絆を深め、輝く明日へ



ニュースレポート 中央会

NEWS REPORT CHUOKAI

No. 820

2024

7



7月20日は中小企業の日

北海道中小企業団体中央会

Contents

- 01 令和6年度中小企業団体全道大会・第76回中小企業団体全国大会のお知らせ
- 02 令和6年度 通常総会開催報告
- 05 東北・北海道中小企業団体中央会連絡協議会
事務局代表者会議及び会長会議を開催しました/
ものづくり補助金第17次締切の採択結果が公表されました
- 06 北海道製紙原料直納商業組合 創立50周年記念式典・祝賀会を開催/
千歳市環境整備事業協同組合 創立40周年記念式典・祝賀会を開催
- 07 石狩新港運送事業協同組合 創立50周年記念祝賀会を開催/
釧路道路整備協同組合 創立20周年記念祝賀会を開催
- 08 北海道中小企業青年中央会 令和6年度通常総会が開催されました/
全国中小企業青年中央会 令和6年度通常総会が開催されました
- 09 道内で広がる特定地域づくり事業協同組合！
- 10 事業継続力強化計画等策定支援事業 セミナー・訓練等受講支援助成金のお知らせ
- 11 北海道経済産業局からのお知らせ
- 12 5月の道内景況
- 14 支部だより
- 16 中小企業大学校旭川校からのお知らせ
- 17 中小企業基盤整備機構からのお知らせ

メールアドレスに関する調査のお願い

本会では、会員の皆様へ各種情報を迅速にお伝えするため、メールの活用を推進しています。つきましては、貴組合のメールアドレス及びご担当者のお名前をお知らせいただきたくお願い申し上げます。

なお、メールアドレスの調査はこれまでも実施していますが、より多くの会員のアドレスを把握させていただきたく、ご協力をお願いいたします。

次の事項を記載の上、メールまたはFAXでご連絡いただけるようお願いいたします。

※ 既にご回答されている組合は、返信不要です。

組 合 名	
組合アドレス ※文書担当	
ご担当者名	

※返信先：北海道中小企業団体中央会 企画情報部

(1)メール：cyousa@h-chuokai.or.jp

(2)F A X：011-271-1109

❖ 令和6年度 中小企業団体全道大会のお知らせ ❖

- 1 日 時 令和6年8月7日(水) 午後2時から
- 2 場 所 札幌市中央区北1条西6丁目
札幌ガーデンパレス 2階「丹頂」
- 3 行事内容
(1)大会 前大会決議経過報告、議案審議・決議ほか
(2)表彰 北海道中小企業団体中央会会長表彰
(3)記念講演
①演 題 『「バカな」と「なるほど」』のビジネスシステム
②講 師 北海道大学大学院 経済学研究院 教授、博士(経営学)
平本 健太 氏
(4)懇親パーティー
- 4 大会参加料 5,000円



平本健太講師

※お申込書を同封していますので、皆様のご参加をお待ちしております。

❖ 第76回 中小企業団体全国大会のお知らせ ❖

第76回中小企業団体全国大会は、全国中央会と福井県中央会の主催により、福井県福井市において次のとおり開催されます。

- 1 日 時 令和6年10月24日(木)
午後1時40分から
- 2 場 所 フェニックス・プラザ
(福井県福井市田原1丁目13番6号)
- 3 プログラム (1)祝 辞
(2)議 事
(3)大会宣言
(4)表 彰 式

※本会では、全国大会の日程に合わせてオリジナルツアーの催行を企画しています。お申込書を同封していますので、皆様のご参加をお待ちしております。



第76回
中小企業団体全国大会
福井大会
令和6年
(2024年) **10/24** (木)
13:40~16:30
場 所 フェニックス・プラザ エルビス大ホール
(福井市田原1丁目13番6号)
主 催 全国中小企業団体中央会
福井県中小企業団体中央会

福井大会チラシ

令和6年度 通常総会開催

～提出議案を全て可決～



6月6日(木)、ホテル札幌ガーデンパレスにおいて、会員組合など762名(来賓及び委任状出席を含む。)の出席を得て、令和6年度通常総会を開催しました。

総会では、尾池一仁会長の開会挨拶に続き、来賓の北海道経済産業局 岩永正嗣局長、北海道 水口伸生経済部長、札幌市経済観光局 庄中将人経営支援・雇用労働担当部長から祝辞をいただいた後、杉野邦彦副会長を議長として議案の審議が行われ、令和5年度事業報告、令和6年度事業計画など全ての議案を満場の賛成により原案どおり可決しました。

また、任期満了に伴う役員改選の結果、会長には高橋秀樹氏(新任、旭川林産協同組合)が選任されるとともに、理事69名、監事3名が選出されました。また理事会において、副会長には藤枝靖規氏(再任、札幌鉄工団地協同組合)、戸澤亨氏(再任、北海道菓子卸商業組合)、臼井呉行氏(再任、協同組合日専連とかち)、杉野邦彦氏(再任、江別工業団地協同組合)、小林一清氏(再任、北海道火災共済協同組合)、野村佳史氏(再任、北海道ネットワーク運送事業協同組合連合会)、佐藤安幸氏(新任、北海道管工事業協同組合連合会)の7人が、専務理事には松浦豊氏(再任、専従)が選ばれました。(新役員名簿については、P4に掲載)



尾池前会長



北海道経済産業局 岩永局長



北海道 水口経済部長



札幌市経済観光局
庄中経営支援・雇用労働担当部長



議長 杉野副会長



監査報告をした熊谷監事

令和6年度主な新規・拡充事業

I 組織支援事業

1. 経営環境変化対応支援事業(全国中央会受託事業及び独自事業)(拡充)

多発する自然災害や未知の感染症の流行、加えて働き方改革や消費税のインボイス制度の導入、法改正等の制度変更など、中小企業・小規模事業者の経営に大きな影響を与える環境変化への対応力を高めるため、組合や組合員事業者を対象に講習会の開催や専門家の派遣等を通じて支援する。

(3) IT活用支援事業(拡充)

深刻な人手不足が経営の大きな足かせとなっている中、デジタルツールの活用による職場環境の効率化・業務プロセスの最適化等の取組や生成AIの基礎概要・活用方法等の理解促進のため、講習会の開催や専門家派遣による個別支援等を行う。

2. 中小企業省力化投資補助事業(独立行政法人中小企業基盤整備機構受託事業)(新規)

国の令和5年度補正予算で、中小企業等事業再構築促進事業を再編して措置された「中小企業省力化投資補助事業」を受託し、人手不足に悩む中小企業等に対して省力化投資を支援するための補助金に係る業務を行う。

総会終了後には、懇親パーティーを立食形式で開催し、高橋新会長の挨拶の後、三橋北海道副知事の乾杯の発声により祝宴に入りました。

約100名の参加者が和やかに交歓し合い、宮川商工中金札幌支店次長の一丁締めにより盛会のうちに閉会しました。



高橋新会長



北海道 三橋副知事



商工中金 宮川札幌支店次長

令和6年度通常総会における新会長挨拶(要旨)

平成18年に中央会の理事、令和2年から副会長に就任し、皆様とともに中小企業組合の発展のため、努めて参りました。このたび、中央会の会長を仰せつかることとなりましたが、会長に選任され、改めて責任の重さを感じております。

私ども中小企業を取り巻く環境は、円安や世界情勢の不安定化によるエネルギー・原材料価格の高騰、さらには人手不足等により、依然として厳しい状況が続いております。そうした中、これからも組合組織等の味方として積極的な支援を行い、中央会の業務推進に努めて参りたい所存でございます。

12年間情熱を持って任務を果たされた尾池前会長のご指導の下、誠心誠意取り組んで参りますので、引き続き皆様のご支援とご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

北海道中小企業団体中央会役員名簿

(令和6年6月6日改選)

会長

新任 高橋 秀樹
(旭川林産協同組合)

副会長

藤枝 靖規
(札幌鉄工団地協同組合)

戸澤 亨
(北海道菓子卸商業組合)

臼井 呉行
(協同組合日専連とかち)

杉野 邦彦
(江別工業団地協同組合)

小林 一清
(北海道火災共済協同組合)

野村 佳史
(北海道ネットワーク運送事業協同組合連合会)

新任 佐藤 安幸
(北海道管工事業協同組合連合会)

専務理事

松浦 豊
(専従)

常任理事

青木 昭二
(北海道電機商業組合)

守 和彦
(協同組合札幌総合卸センター)

長沼 昭夫
(北海道菓子工業組合)

小野寺 涼一
(北海道電気工事業工業組合)

三神 司
(北海道電気資材卸業協同組合)

岸 昌洋
(北海道印刷工業組合)

平塚 睦子
(札幌地方自動車車体整備協同組合)

美馬 剛
(石狩新港機械金属工業協同組合)

石川 信之
(北海道税理士協同組合)

高橋 秀典
(北海道青果商業協同組合)

森川 唯志
(北海道紙器段ボール箱工業組合)

渡辺 欣也
(中央信用組合)

島口 義弘
(北海道商店街振興組合連合会)

新任 大島 一哉
(札幌塗装工業協同組合)

新任 泉 融和
(札幌中央信用組合)

新任 横井 隆
(北海道自動車整備協同組合連合会)

藤田 公人
(函館駅二商業協同組合)

新任 藤田 哲也
(旭川家具工業協同組合)

小澤 由明
(釧路北部事業協同組合)

真柳 正裕
(北見市商店街振興組合連合会)

新任 江良 貴志
(室蘭自動車整備協同組合)

新川 勝久
(岩見沢管工事業協同組合)

今村 光壹
(協同組合稚内とみおか商店会)

新任 岩城 直人
(小樽地方電気工事協同組合)

理事

佐々木 剛
(北海道製麺協同組合)

成田 眞一
(北海道生コンクリート工業組合)

矢部 和彦
(札幌建設運送株式会社)

富岡 正幸
(北海道砂利工業組合)

梅本 成利
(協同組合石狩新港卸センター)

福田 年勝
(札幌発寒工業団地協同組合)

長谷川 将志
(札幌左官工事業協同組合)

森浦 久美子
(企業組合ワーカーズ・宅配弁当なず菜)

新任 柏倉 正剛
(情報創造事業協同組合)

新任 河辺 善一
(北海道石油商業組合)

新任 三津橋 央
(北海道木材産業協同組合連合会)

新任 箱石 文祥
(北海道食糧事業協同組合)

新任 河合 道明
(北海道砕石協同組合連合会)

新任 岡田 裕幹
(北海道水産物加工協同組合連合会)

新任 大村 直幸
(北海道二輪車商業協同組合)

古伏 協隆 二
(函館特産食品工業協同組合)

河村 祥史
(函館地方自動車整備事業協同組合)

新任 大谷 文彦
(渡島森づくり事業協同組合)

新任 柏葉 健一
(協同組合旭川ハイヤー協会)

新任 佐々木 通彦
(旭川工業団地協同組合)

新任 前田 昌己
(協同組合日専連旭川)

新任 美浪 利光
(旭川地方左官工業協同組合)

梶原 雅仁
(豆の国十勝協同組合)

杉山 輝子
(帯広市商店街振興組合連合会)

新任 石原 英樹
(帯広地方自動車事業協同組合)

新任 藤原 悦朗
(根室ガス事業協同組合)

新任 田野 貢
(釧路塗装工業協同組合)

新任 荻原 京子
(厚岸木材工業協同組合)

田中 雄一
(網走中央商店街振興組合)

新任 小松 正道
(協同組合北見総合卸センター)

野村 信一
(協同組合日専連パシフィック)

新任 石田 佳久
(輪西商店街振興組合)

新任 伊藤 智徳
(空知商工信用組合)

新任 高瀬 優
(岩見沢土木事業協同組合)

貝森 好文
(稚内機械メンテナンス協同組合)

新任 栗原 康
(小樽蒲鉾工業協同組合)

新任 岡田 和也
(北海道中小企業青年中央会)

監事

前田 清貴
(南北海道たばこ販売協同組合)

熊谷 嘉行
(北海道テントシート工業組合)

新任 齋藤 一史
(恵庭まちづくり協同組合)

事務局代表者会議及び会長会議を開催しました

6月17日(月)、JRタワーホテル日航札幌において、東北・北海道中小企業団体中央会連絡協議会の事務局代表者会議及び会長会議を開催しました。

当日は、第76回中小企業団体全国大会提出議案について審議・決定の後、次回の開催地は秋田県に決定いたしました。

また、全国中小企業団体中央会専務理事佐藤哲哉氏より中小企業と組合等を取り巻く諸情勢についての報告があり、活発な意見交換が行われる等、大変有意義な会議となりました。

翌18日(火)には、エスコンフィールドHOKKAIDO等への視察研修と親睦ゴルフコンペが行われ、一層の親交を深めることが出来ました。



ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金 17次締切の採択結果が公表されました

令和5年12月27日(水)から令和6年3月1日(金)までの期間において、ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金の17次締切の公募を行ったところ、全国で629者から申請があり、全国採択審査委員会による厳正な審査の結果、北海道からは次の7者が採択されました。

商号又は名称	事業計画名
株式会社 nana	自社倉庫内の自動化による商品受入・出荷作業の省力化計画
北海道建設サービス株式会社	廃石膏ボード処理自動化ライン構築による省力化と収益改善
株式会社ポールド	アドブルー(尿素水)プラントの自動機械化により生産性を向上させる
有限会社名寄土管製作所	製造から出荷前工程を自動化し、業務の大幅改善と顧客価値の向上
株式会社船戸雑穀	道産小豆の流通安定化に貢献する選り分け豆の即納サービスの展開
株式会社進藤鑄造鉄工所	特別仕様のバリ取り装置導入による当該作業自動化に伴う省力化
株式会社ホクアイ	人手不足に対応した、板金製品の増産体制と新製品開発体制の構築

北海道製紙原料直納商業組合

創立 50 周年記念式典・祝賀会を開催

5月28日(火)北海道製紙原料直納商業組合(長谷川裕一理事長、組合員24名)の創立50周年記念式典・祝賀会がホテルモントレーエデルホフ札幌において64名の出席のもと開催されました。

開会の言葉では、長谷川理事長より「この50年を顧みると、近年ではより一層リサイクルの重要性が社会から要求される時代となり、SDGsを始めとして、真剣に環境問題への対策に取り組まないと取り残される時代となってきた。我々は、長年リサイクルに携わる団体として、バトンを渡す次世代が明るい将来を見出せるような組合活動を行うことが、特に重要であると捉えている。」と事業を振り返り、「古紙リサイクルは資源の排出・回収・加工・輸送を経て、素材への加工を行う人々の循環である。50周年を契機とし、今一度新たな気持ちで組合活動に取り組んでいきたい。」と今後に向けた決意を述べられました。その後、本会会長表彰(優良組合等表彰)及び、北海道各地の8資源回収組合へ、日頃の資源リサイクルの功績に対し感謝状が贈呈されました。祝賀会では、50年前の設立時から組合を見守った株式会社丸升増田本店の増田秀子氏がスピーチを行い、会場は大きな拍手に包まれる等、盛会のうちに終了しました。



本会より優良組合等表彰を贈呈

千歳市環境整備事業協同組合

創立 40 周年記念式典・祝賀会を開催

5月28日(火)千歳市環境整備事業協同組合(荃津俊爾理事長、組合員47名)の創立40周年記念式典・祝賀会が、ANAクラウンプラザホテル千歳において156名の出席のもと開催されました。

開会の言葉では、荃津理事長より「この40年を顧みると、除排雪業務を始めとする各種受託業務の拡大と共に、千歳市の『都市公園・公共広場』の指定管理者として自主事業を開催するなど、市民サービスの向上に向けた取組みを進めてきた。」と事業を振り返り、「40周年を契機として、これからも、千歳市や市民の皆様信頼され必要とされる組合となるために、組合員及び役職員が一丸となり、各種事業の取組みを進めていきたい。」と今後に向けた決意を述べられました。その後、本会会長表彰(組合等功労者表彰)及び、組合に対する長年にわたる功績をたたえ、感謝状が授与されました。また、祝宴として「ジャズ演奏」が行われる等、盛会のうちに終了しました。



荃津理事長

石狩新港運送事業協同組合

創立 50 周年記念祝賀会を開催

5月30日(木)石狩新港運送事業協同組合(大友龍之理事長、組合員22名)の創立50周年記念祝賀会がニューオータニイン札幌において50名の出席のもと開催されました。

開会の言葉では、大友理事長より「この50年を顧みると、物流業界は大きく発展した。特にトラック運送事業は、国民生活のライフラインを支える基幹産業として重要な役割を担っている一方で、近年の経営環境は厳しく、人手不足や燃料価格の高騰、時間外労働の上限規制開始等の、極めて深刻な問題に直面しながらも、組合としては、事業収入の拡大とコストの削減を図りながら今日に至った。」と事業を振り返り、「50周年を契機とし、事業基盤を確固たるものとするため、協同組合の基本理念である『相互扶助の精神』を柱に、組合員と執行部、そして事務局が更に結束を強固にし、将来を見据えて変化に対応出来る組合事業を、より一層発展させて行きたい。」と今後に向けた決意を述べられました。その後、創立50周年ロゴマークデザインの最優秀賞受賞者へ、表彰状が授与されました。また、祝宴では「弦楽器演奏」が披露される等、盛会のうちに終了しました。



大友理事長

釧路道路整備協同組合

創立 20 周年記念祝賀会を開催

6月18日(火)釧路道路整備協同組合(澤田雅仁理事長、組合員20名)の創立20周年記念祝賀会が釧路センチュリーキャッスルホテルにおいて36名の出席のもと開催されました。

本組合は釧路総合振興局管内除排雪及び道路維持業務の共同受注事業の他、地域貢献活動の一環として、釧路市内のごみ拾いなどの清掃活動を行っています。

開会の言葉では、澤田理事長より「平成16年に13社で設立した当初は、除排雪業務のみであったが、道路や河川の維持、パトロールといった業務が加わり、現在は組合員を20社に増やすことができた。」と事業を振り返り、「今後も組合員一丸となり、地域住民が快適に過ごせるよう、邁進する所存である。」と今後に向けた決意を述べられました。その後、組合からの表彰が澤田理事長より、本会会長表彰(組合等功労者表彰)が本会釧路支部の竹内事務所長より贈呈されました。

また、組合の20年間を振り返るビデオの上映では来場者の「懐かしい。」との声や笑い声が会場を包み、ビンゴゲームが行われるなど、盛会のうちに終了しました。



澤田理事長



表彰の様子

北海道中小企業青年中央会 令和6年度通常総会が開催されました

6月11日(火)、ホテルノースシティにおいて、北海道中小企業青年中央会(道青中)の令和6年度通常総会が開催されました。

間島会長の開会挨拶後、議案審議に入り、令和5年度事業報告・収支決算、令和6年度事業計画・収支予算など全議案が満場一致で承認され、任期満了に伴う役員改選では、新会長として岡田和也氏(札幌電気工事業協同組合青年部)、新副会長として西松翔太氏(札幌市管工事業協同組合青年部)及び野口竜太氏(情報創造事業協同組合青年部)が就任しました。

続く講習会では、「中小企業経営者が考える資産運用基礎講座」を題し講演がありました。

交流懇談会では、道青中間島前会長及び熊谷前副会長へ岡田新会長から退任の記念品の贈呈、またビンゴ大会も行い、盛会のうちに終了しました。



熊谷前副会長(左)、間島前会長(中)、
岡田新会長(右)



西松新副会長



野口新副会長

全国中小企業青年中央会 令和6年度通常総会が開催されました

6月21日(金)、ホテルニューオータニ大阪(大阪府)において、全国中小企業青年中央会(全青中)の令和6年度通常総会が開催され、北海道中小企業青年中央会(道青中)からは、岡田和也道青中会長、野口竜太道青中副会長が出席しました。

総会では、役員改選により新会長として原田守氏(佐賀県中小企業団体青年中央会)が選出され、恵南会長から原田新会長へバトンが渡されました。

総会後のセミナーでは、「2025年大阪・関西万博の概要と進捗状況について」をテーマに、

公益財団法人2025年日本国際博覧会協会の北川辰弥氏から講演があり、その後のUBAサミットではグループディスカッションが行われ、自社や組合の事業継続活動について意見交換を行いました。

終了後の交流懇親会では、11月15日(金)に長崎県で開催予定の全国講習会及び令和7年度通常総会のPRが行われ、盛会のうちに終了しました。



集合写真(各都道府県青年中央会の会長)

道内で広がる特定地域づくり事業協同組合！

～人口急減地域での地域産業の担い手を確保する新たな制度～

人口が急激に減少している、地域の維持とその地域の経済の活性化を図るため、令和2年6月4日に「地域人口の急減に対処するための特定地域づくり事業の推進に関する法律」が施行され、地域産業の担い手を確保するための「特定地域づくり事業協同組合制度」が始まっています。概要など詳しくは、本会ホームページをご覧ください。



特定地域づくり事業協同組合制度の概要

根拠法：地域人口の急減に対処するための特定地域づくり事業の推進に関する法律（令和2年6月4日施行）

人口急減地域の課題

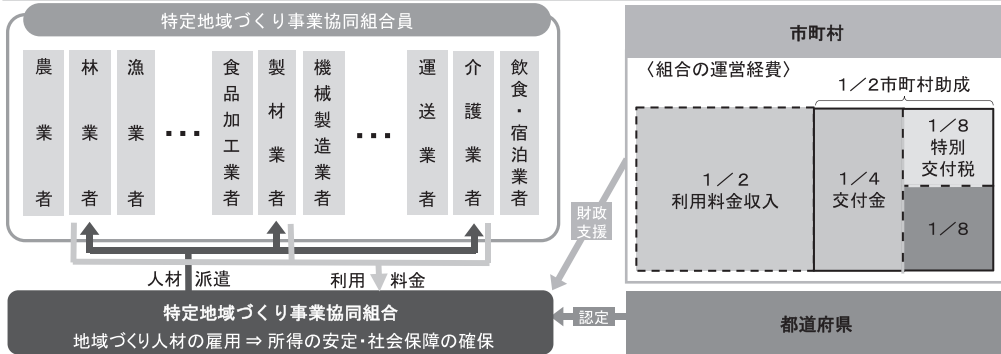
- ・事業者単位で見ると年間を通じた仕事がない
 - ・安定的な雇用環境、一定の給与水準を確保できない
- ⇒人口流出の要因、Uターンへの障害

特定地域づくり事業協同組合制度

- ・地域の仕事を組み合わせて年間を通じた仕事を創出
 - ・組合で職員を雇用し事業者に派遣（安定的な雇用環境、一定の給与水準を確保）
- ⇒地域の担い手を確保

人口急減法の概要

対象：人口規模・人口密度・事業所数等に照らし、人材確保に特に支援が必要な地区として知事が判断
※過疎地域に限られない
認定手続：事業協同組合の申請に基づき、都道府県知事が認定（10年更新制）
特例措置：労働者派遣法に基づく労働者派遣事業（無期雇用職員に限る）を届出で実施可能



道内の特定地域づくり事業協同組合の認定実績

※事業計画書等に基づき記載しており、派遣職員数や派遣業務内容等について、変更となる可能性があります。
(令和6年4月時点)

組合名	初山別事業協同組合【新規設立】
設立日/認定日	令和4年1月14日/令和4年3月14日
事業開始	令和4年4月
組合員/派遣職員	10人/3人
派遣業務内容	ゴミ収集業務、キャンプ場管理、草刈り業務 除雪業務、塗装・板金作業、軽作業業務 福祉事業乗降補助業務、浄化センター管理業務 ホタテ稚貝出荷作業等、農作業業務、サービス業
組合事務局	事務局長1名

組合名	中頓別町特定地域づくり事業協同組合【新規設立】
設立日/認定日	令和3年11月26日/令和4年2月22日
事業開始	令和4年4月
組合員/派遣職員	13人/2人
派遣業務内容	コテージ清掃・管理、牛乳製造、決算関連事務 道路パトロール、エアゴン清掃・除雪、厨房清掃・配膳 製本等業務、牧場業務（搾乳）カフェ接客、薪製造
組合事務局	事務所は役場内に設置、事務局長1名（町職員が兼職） 事務員2名（町職員が兼職）

組合名	なよろ地域づくり事業協同組合【新規設立】
設立日/認定日	令和4年2月14日/令和4年3月14日
事業開始	令和4年4月
組合員/派遣職員	5人/2人
派遣業務内容	旅客運送業務（タクシー及びバス） 穀類乾燥施設業務、農作業（牛育成）
組合事務局	事務局長1名 (道北なよろ農業協同組合からの出向)

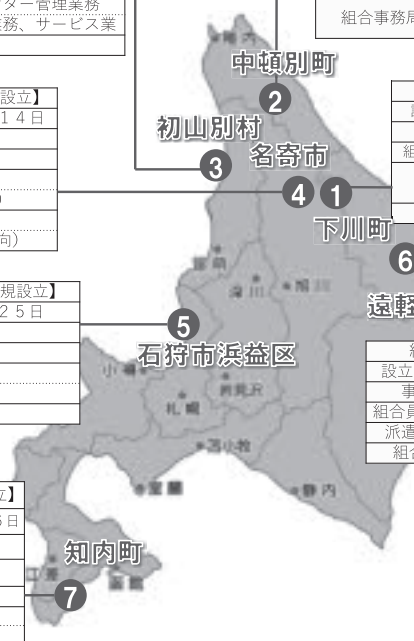
組合名	下川事業協同組合【既存組合に事業追加】
設立日/認定日	昭和25年2月27日/令和3年2月22日
事業開始	令和3年3月
組合員/派遣職員	18人/4人
派遣業務内容	食品小売・販売業務、監視業務 木材・木製品製造生産設備制御、食品製造
組合事務局	理事長1名、職員2名

組合名	浜益特定地域づくり事業協同組合【新規設立】
設立日/認定日	令和4年3月25日/令和4年4月25日
事業開始	令和4年5月
組合員/派遣職員	9人/5人
派遣業務内容	漁労作業・水産養殖作業、農作業 養畜業、飲食業務、サービス業
組合事務局	事務局長1名、事務員1名

組合名	えんがるサンキュー協同組合【新規設立】
設立日/認定日	令和4年4月1日/令和4年4月28日
事業開始	令和4年5月
組合員/派遣職員	6人/1人
派遣業務内容	農作業補助、除雪補助、飲食業務、運送業務
組合事務局	事務局長1名（元地域おこし協力隊）

組合名	しりうち地域づくり協同組合【新規設立】
設立日/認定日	令和6年3月28日/令和6年4月26日
事業開始	令和6年6月
組合員/派遣職員	16人/5人
派遣業務内容	農業、農協施設業務
組合事務局	事務所は役場内に設置、事務局長1名 事務員1名

※令和6年5月31日に組合解散



北海道中小企業団体中央会からのお知らせです

「事業継続力強化計画」の策定と 国からの認定の取得をサポートします！

経営環境変化対応支援事業 事業継続力強化計画等策定支援事業

1 目的 多発する自然災害や未知の感染症の流行など、経営に打撃を与える様々なリスクに備えるために、**事業継続力強化計画の策定**に取り組む組合に対し、「ワークショップの開催」及び「専門家の派遣」を通して、計画の策定と認定取得を支援します。

2 内容

(1)ワークショップの開催

組合が役員及び組合員、事務局等の参加するワークショップを開催し、本会が派遣するファシリテーターが、認定制度の概要や計画策定方法等の解説を行うとともに、組合の現状や課題、今後の対応等の合意形成を通して計画書の素案作成を支援します。

派遣受付：令和7年2月14日(金)まで(令和7年2月28日(金)まで派遣完了)

(2)専門家の派遣

専門家が組合を訪問し、ワークショップで作成した計画書素案に対するフォローアップを行い、事業継続力強化計画の策定及び国からの認定取得を支援します。

派遣期限：令和7年2月14日(金)まで

※計画策定のサポートにあたっては北海道経済産業局、専門家等と連携しながら実施します。

セミナー・訓練等の受講費用を助成します！

組合等人材能力開発支援事業 セミナー・訓練等受講支援助成金

1 目的 組合及び組合員の役職員を対象に、**スキルアップやキャリア形成**に向けた必要な知識や技術等の習得・向上のために、公的機関等が実施するセミナー、訓練等を受講した場合の経費の一部を助成することで、組合職員等の資質向上や研鑽を促進、能力開発を支援します。

2 内容 公的機関等(ポリテクセンターや中小企業大学校など)が実施し、令和7年2月28日(金)までに受講証明書を受領できるセミナー・訓練等の受講料であって、本会が認めるものを助成対象経費とし、負担した受講料の1/2を助成します。但し、助成金額は一人当たり10,000円を限度とし、利用限度は1事業者(組合事務局・組合員)からの利用は3名までとします。なお、利用できる組合員の数に上限はありません。

募 集 期 間：令和6年4月1日(月)～令和7年1月31日(金)

受 講 終 了 期 限：令和7年2月28日(金)までに受講証明書を受領できるセミナー・訓練等

実績報告提出期限：令和7年3月14日(金)

※申請様式は、本会のホームページをご覧ください。 <https://www.h-chuokai.or.jp>



連携の絆を深め、輝く明日へ

北海道中小企業団体中央会
Hokkaido Federation of Small Business Associations

〒060-0001

札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7 3階

TEL 011-231-1919 FAX 011-271-1109

北海道経済産業局からのお知らせです

中小企業省力化投資補助金のご案内

中小企業省力化投資補助事業

省力化投資補助金



売上拡大や生産性向上を後押しするため、人手不足に悩む中小企業等に対して省力化投資を支援します。

【事業概要】

IoT、ロボット等の人手不足解消に効果がある汎用製品を「カタログ」に掲載し、中小企業等が選択して導入できるようにすることで、簡易で即効性がある省力化投資を促進します。

【事業スキーム】

類型	概要（補助上限／補助率）
省力化投資補助枠	補助額：従業員数5人以下 200万円（300万円） 従業員数6～20人以下 500万円（750万円） 従業員数21人以上 1000万円（1500万円） 補助率：1／2以下 ※賃上げ要件を達成した場合、（ ）内の値に補助上限額を引き上げ

【要件】

対象者	中小企業、小規模事業者等 ※補助事業終了後3年間で毎年、申請時と比較して労働生産性を年平均成長率3%以上向上させる事業計画を策定すること。
補助対象経費	補助金事務局HPで公表された「カタログ」（補助対象製品リスト）に掲載された省力化製品の導入費
応募及び問合せ先	中小企業省力化投資補助事業事務局 TEL:0570-099-660（問合せ対応時間9:30-17:30/土日祝除く）

カタログ掲載機器（IoT、ロボット等）のイメージ

・無人搬送ロボット



型番例：amc0000/土庫-Drop

・検品・仕分けシステム



型番例：hsc0000/品別-Typh

・無人監視システム



型番例：hsc0000/監視

・キヤッシュレス型自動販売機



型番例：VCM

【スケジュール】

※2024年6月10日時点

受付開始日：2024年6月25日（火）

申請締切日：2024年7月19日（金）（予定）

採択・交付決定日：2024年8月下旬（予定）

【北海道経済産業局 窓口】

産業部 経営支援課 TEL:011-709-2311（内線2580）

E-mail：bzl-hokkaido-keieishien@meti.go.jp

5月の道内景況 情報連絡員レポート



コロナ5類移行後初のGWも厳しい景況感

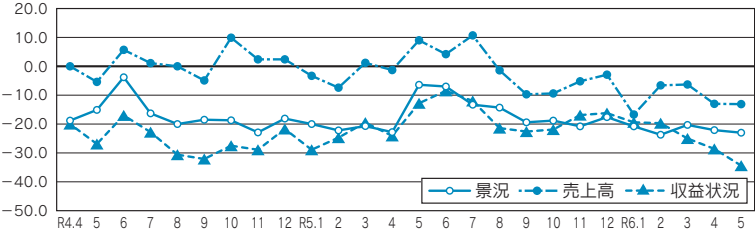
概況

前年同月の比較では、「景況」、「売上高」、「収益状況」の全てが低下している。

4月から5月の推移でも、「景況」、「売上高」、「収益状況」の全てが低下している。

情報連絡員によると、製造業では、エネルギー・原材料の高騰により収益の改善が見られないとの声が寄せられ、価格転嫁が出来なかったことにより組合員が破産したとの報告があった。非製造業では、GWで人の動きは増えたが、売上の増加に繋がっていないとの報告があったほか、物価高騰により消費者の買い控えが起きているのではないかと不安の声が寄せられた。

主要DIの推移



景況天気図(前年同月比)

	全業種			製造業			非製造業		
	4月	5月	前年比	4月	5月	前年比	4月	5月	前年比
業界の景況	☔	☔	△0.9	☔	☔	△1.0	☔	☔	△0.8
売上高	☔	☔	△0.1	☔	☔	△1.0	☔	☔	0.2
収益状況	☔	☔	△5.8	☔	☔	△1.0	☔	☔	△8.2

(凡例) 30以上 ☀️ 10~29 ☁️ 9~10 ☁️ 11~29 ☔ 30以下 ☔

	全業種			製造業			非製造業		
	4月	5月	前年比	4月	5月	前年比	4月	5月	前年比
販売価格	☔	☔	3.2	☔	☔	△9.0	☔	☔	9.1
取引条件	☔	☔	△5.3	☔	☔	△1.0	☔	☔	△7.5
資金繰り	☔	☔	10.1	☔	☔	11.0	☔	☔	9.6
雇用人員	☔	☔	5.4	☔	☔	22.0	☔	☔	△2.8

天気図の見方 各景況項目について調査月と前年同月を比較して、「増加」(または「好転」)したという回答(構成比)から「減少」(または「悪化」)という回答(構成比)を差し引いた値(DI)をもとに作成。天気表示は凡例のとおりです。

製造業

食料品

- 例年通り、網走浜におけるホタテ漁は6月中旬頃より本格的に操業する見込み。沖底船は、すり身加工原料となるタラ、スケソウダラ中心で操業している。(網走)
- 味噌出荷量(道内)：単月(令和6年4月) 前年対比 99.4%
累計(令和6年1月~4月) 前年対比 91.6%
- 醤油出荷量(道内)：単月(令和6年4月) 前年対比 99.8%
累計(令和6年1月~4月) 前年対比 94.8%
- 味噌出荷量(全国)：累計(令和6年1月~3月) 前年対比 96.1%
- 醤油出荷量(全国)：累計(令和6年1月~3月) 前年対比 96.1%
- 令和6年4月の道内単月の出荷量は、前年対比、味噌・醤油ともに微減。
- 令和6年1月~4月の道内累計出荷実績は、味噌・醤油ともに悪く、3月までの全国平均と比較して、道内の数字は相変わらず悪い。
- 味噌の原料である国産米も相変わらず入手困難。円安で外国産米の価格も上昇傾向で、明るい材料なし。(全道)

窯業・土石製品

- 5月の生コン出荷量はおよそ233千m³。(前年同月比106.6%)
・地域別には、前年同月を上回った分会は27分会中13分会で、前年と同数。前年同月と比較して、増加したのは道南、小樽、千歳など。一方で、減少したのは札幌、北見、岩手などであった。(全道)
- コンクリート舗装の普及拡大を期待する。
- 販売価格は前年に比べて上昇しているものの、燃料費や人件費等も上昇していることから、収益の改善は見られない。
・空知地域では、札幌及び周辺における民間需要増加の影響を受けにくく、公共事業の減少に伴い砂利のニーズは低調に推移している。(全道)
- 先月と同様に出荷数量が低迷しており、前年同月対比63%減となっている。(室蘭)

一般機器

- 非常に悲しいが、金属製作の当組合組合員1社が、売上不振かつ原材料・電気料金高騰などの価格転嫁が出来ず、破産となった。
・中小企業の経営が厳しくなっている。中小企業向けに最重点を置いて、早急な景気対策や円安対策及び電気料金やガス・石油等エネルギーコストの国の補助期間延長・補助金額拡大を望む。また、行政には従業員の高上げを考慮した、適正価格かつ1年間を通した定期的な発注を期待する。(札幌)
- 受注数は増えてきているが、資材価格の高騰は続いている。

- ・組合員数が減少し、さらに高齢化に伴い後継者がいない状況。地元を見ても増加は見込めないため、組合員数の維持について考えていかなければならない。(小樽)

その他

- 例年並みとまでは行かないものの、受注量は少し回復したことから、昨年5月からほぼ1年間続いた時短操業が解消された。(十勝)
- 自助努力による値上げは、相変わらず足並みが揃わないが、配送に関する要望やリードタイムの要請が業界の中から声が上がり始めてきており、原紙の値上げもあるかもしれないという報道も散見される。輸送費と労務費の価格転嫁と、取引条件の改善の要請が早急に必要である。(全道)
- 2024年度の日本造船界は、4月末時点で輸出船手持工事量は606隻、2,794万総トンで、3年半の受注を確保しているが、2028年以降の建造船の受注は、4年先の鋼材資機材・為替・人件費等の見通しが全く立たずに契約を控えている状況。
・造船工事は上向き状況だが、陸上工事(橋梁、陸橋)等の仕事が少ない、残業が無いことで収入が減少し、厳しい状況(職種によって組合員に差が出ている)。(室蘭)

非製造業

卸売業

- 靴、履物や日用雑貨等は、季節の変わり目のために売上が伸びた。
・オフィス機器や空調機器は、製品納入の遅れや現場の人繰りの問題で売上を落としている。
- 組合施設の貸会議室・展示室の需要は旺盛で、コロナ以前を上回って増収となった。コスト増に対応するため、室料の値上げを予定している。(札幌)
- 2024年問題について、上部団体が委員会を設置し、各地域特性を踏まえながら各地域組合が主体となって取り組む事となったため、今後組合として協議する予定である。(全道)
- 令和6年5月期の当組合員付高は仲卸、荷受1,433,447千円(税抜)で、先月の4月期末実績額1,409,949千円(税抜)より23,498千円ほど増加した。
・5月は、4月に比べて売上が増加したが、GWの需要が奏功していると思われる。今後6月以降、札幌市内はYOSAKOIソーラン祭りや北海道神宮祭が行われるため、観光需要の一層の喚起が期待出来る。一方で、円安傾向が依然として改善されず、市場として集荷状況が良くないことが懸念される。特に生鮮品が例年の3倍ほどの値を付けた例があり、予断を許さない状況である。(道央)
- 引き続き、電線・ケーブルの銅単価が高値で推移し、投機的取引や米国景気相場に連動している。(全道)

小売業

- 前年比較
物販 97.7%
金融 99.2%
 - ・GWは天候に恵まれて観光客が増え、旭山動物園を始めとした観光施設や駅前の大型商業施設周辺は賑わったものの、買物公園商店街の日中の人通りは疎らであった。業種別では、旅行業が214%と地元顧客の外出が増えていることが同業他、4月に続き、家電が115%と好調であった。一方で、服飾関連が前年比86%と減少した事が影響し、全体では前年割れとなった。(旭川)
- 会議所が4月の大型店とスーパーの売り上げ状況を公表した。大型店は前年同月比2.5%減で、部門別では衣料品が0.4%増となり、4月に入り気温も暖かくなった事で、春服の婦人服やお出掛け用品の売上が伸びたとしている。スーパーは1.3%減で、2社は増加し、1社は微減となった。プライベートブランドの売れ行きが伸び、セルフレジ対応状況等で差が出たと分析している。(帯広)
- GWに来場客を期待していたが、市場内の食堂(2軒)のみが盛況で、買い物をしてくれる観光客が少なく、GWが終わると閑散としていた。しかし、特売を開催した土曜日は、食事目当ての観光客と特売目当ての地元客で盛況であった。地元客は、儉約のためか、特売日に合わせて買い物をしているように感じられる。(小樽)
- 5月取扱高は、前年同月比100%の状況。天候に恵まれた大型連休(GW)は、景気が上向きになることを望んでいたが、結果的には近場での移動が多かったのか、売上が伸び悩む結果となった。苫小牧地区では、新設のショッピングセンター建設が数カ所進んでおり、今後の景気に期待したい。(苫小牧)
- 販売数量が落ちている。仕入価格は上昇し始めている。エネルギー業界の経営状況は厳しい。(稚内)
- 新型コロナウイルスの5類移行後1年が経過したが、どの組合員店でも前年同時期よりも悪くなっているという意見が多く聞かれた。大型連休に充てる費用が優先され、小売業主体の当組合の組合員店にとっては静かな連休となった。中には割り切って暦通りの営業に切り替えた商店もあった。テナント入居している衣料品店店主は、売上が年々右肩下がりだ、家賃に押し潰されそうだと話していたのが印象的である。
 - ・旅行業は、取扱件数は減っているものの利用代金が増えている事から前年クリア。宿泊代の高騰もあるが、せっかく旅行へ行くのなら、少々高価なプランを選ぶお客様が増えている。携帯電話販売業については前年比マイナスだったが、販売方法の見直しにより粗利は前年を上回る結果となった。保険業は、店舗を移転し本格稼働となり、積極的な営業活動から新規契約の獲得に成功した。(釧路)
- 物価高の影響か、どこも新規の売り上げが落ち込んでいる。修理・点検は増えている。(全道)
- 今年も新型コロナウイルスの5類移行後初のGWとなり、アニメ映画「名探偵コナン」の影響もあって各観光施設では軒並み来場者が増えた。当連合会でもGW期間中に準備した臨時駐車場では、前年比6%増と大変好調な入込となり、全体でも一ヶ月通してプラスで推移した。(函館)
- 5月前半のGWは、まあまあの上りだったが、コロナ前の売上には戻っていない。後半は、観光・小売・お土産が全体的にあまり動かず、売上は良くなかった。魚の入荷は増えてきたが、消費が少なく、動きが悪かった。(道央)
- 売上高22,000,000円 前年比108%の実績。依然とした物価高騰に伴い、客単価の増加が要因と思われる。(札幌)
- 新車の納車は以前より回復傾向にあるが、未だに車種別で納車が遅れているものもある。中古車市場は、円安による外資の購買力により輸出向け車両は近年最高値をマークし、売り手優位の状況である一方で、国内業者は注文車両や在庫車両の確保に苦労している。市場では成約率の高止まりが続いており、秋口までにこの状況との見解を示す業者が多い。(札幌)
- 春作業が順調に進んでいる。物価上昇が気掛かりであるが、農作業の安全対策を優先に取り組み、作業を進めている。(全道)

商店街

- 外国人観光客がコロナ発生前並に戻ってきた印象はあったものの、内容は物価高騰によるものか、来街は低調であった。(網走)
- 5月共通駐車券の利用は、前年同月比110.7%、買物共通バス券は、前年同月比100.0%。
 - ・大手百貨店閉店の影響は一巡し、共通駐車券の利用は、前年比超えを維持。(帯広)

サービス業

- 前年度の北海道の地質調査業界における受注額は、本州他地域に比べて低レベルであった。そのような状況の中で、資材・消耗品・燃料費・水道光熱費・人件費が確実に増加しており、収益への悪影響が懸念されている。
 - ・市場単価は、昨年度に比べて数%程度上昇しているが、原価経費等の上昇には追いついておらず、原価上昇分が受注額の増加に追いついていない状況である。さらに、現場調査機械数及び現場調査担当技術者が他地域に比べて不足気味であり、緊急時において十分な稼働

体制を取れない可能性もあり、将来を見据えた地質調査技術者の育成・教育を含めた業界全体の対応が急務である。(全道)

- 深刻な技術人材不足で収益への悪影響が懸念されている道内中小IT企業だが、2024年も離職防止を含めた人材の争奪戦が、新卒や転職市場で繰り広げられるのは確実だ。また、バブル期入社世代が60歳前後の再雇用期を迎えているが、このシニア技術人材を積極的に再雇用で活用して、人材不足を補完する道内中小IT企業が増加している。シニア人材側からは待遇面の低下が働く意欲を無くすとの指摘があるため、再雇用前と同じ業務の担当を条件に、同程度の賃金で雇用継続することが多い。企業側にとってもクラウドサービス等の新システムへの移行の際には必ずCOBOL等の旧システムスキルが必要なため、シニア人材の確保が欠かせない。今後も技術人材の質と数の確保が厳しい状況が続くが、シニア人材だけでなく、ITリテラシーの高い専業主婦のテレワーク採用や、外国人技術人材の雇用、大手企業の技術社員の副業活用をいかに広げて人手不足の補填を軌道に乗せられるかが、企業収益確保の可否を握る重要な源泉となりそうだ。(全道)

建設業

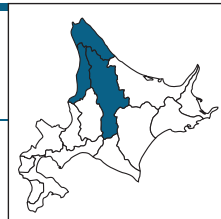
- 原材料費及び人件費の増加は続いており、収益への影響が生じている。また、雇用人員不足による事業への影響が出ており、新たな事業獲得が難しい状況にある。4月からの働き方改革の対応に苦慮している。(札幌)
- 官庁工事は、各官庁とも令和6年度の告示、入札が始まり、計画されていた案件が予定どおり発注しつつあるが、今のところ電気工事については、応札者がある程度は居て不調等は起きていない。設備工事の方の不調を心配していたが、若干の不調は起きているものの今のところ深刻な状況までにはなっていない。ただし、今後も夏にかけて多くの案件が発注予定なので、今後の入札参加の状況の注視が必要である。
 - ・民間工事は、建築価格の大幅高騰もあり、またマンション価格の高騰で買い控え・在庫増加も出てきて、中型案件についてはここに来て発注が鈍化している。大型案件については、計画の見直し・縮小があるものの、ある程度は予定どおり発注されている。新幹線の札幌延伸は、資材調達難、労務人財調達難の予想もあり、2030年完成予定が延期となった。携帯電話設備等の通信工事がここに来て設備投資が一息ついて発注量が減少し、逆に太陽光や風力発電等の脱炭素関係の工事の増加が予想されている。全体的には半導体製造工場の建設も佳境に入る時期に来ていて、発注量過多=施工力不足(人材難)の状況は変わっていない。
 - ・電気設備業界として、各官庁や建設業界に対し、人件費高騰、働き方改革推進、資材高騰、燃料費他諸経費高騰について「価格転嫁」を要望しており、官庁工事については、「週休2日型」の大幅導入があり、また、資材費及び諸経費関係は一部改善を求めているところ。官庁としても「入札不調」が増加することを相当に懸念している。
 - ・民間工事についても、電気工事・設備工事の業者の減少から、ある程度、分野によっては「価格転嫁」を考慮いただいている状況もあるが、まだまだ改善の余地は大きい。「働き方改革」に関し、4月以降の民間現場について、土曜日曜も現場が稼働してるか?注視しているが、やはり、工期を守らねばならない状況もあり、現場稼働は従来と変わらないようである。改めて、建設業界に対し「週休2日閉所」によって休みが確保できるような工程運営を強く陳情していくことが重要となる。
 - ・道内の電気工事については、LED化、エアコン導入、太陽光導入等が数年のうちに実施することが求められており、国の補助金の期限があることで一気に発注量が増え、その後発注が激減することを恐れている。この補助金の対象期間を延ばしていただき、できるだけ長い期間(今後20年というスパン)にわたり、安定的に工事が発注されることを望んでいる。
 - ・技術関係を目指す若年世代のうち、国は「半導体分野に多くの技術者を育成」との方針を打ち出しているが、これにより従来の電気技術者が減ってしまうことを大いに懸念している。「半導体も大事だが、人々の生活の根幹を担う電気分野の技術者育成も更に重要である」ことを、行政側ももっともっと情報発信をお願いしたい。また、公立高校の電気課程にもっと沢山の中学生が進学できるように、様々な公的支援を業界も陳情していくので、ご理解ご支援をお願いしたい。(全道)
- 運輸業
 - 運賃は上昇傾向であるが上昇率はばらけており、外注先の仕入価格の方が上昇しているため収益は良くない。荷動きは依然として良くない。
 - ・農産物(イモ)の輸送はまだ若干あるが、やがて無くなる。そうなれば運ぶものがなくなってしまう。(全道)
 - 物価上昇に伴い、消費者の買い控えのためか、物の動きが良くない。
 - ・「2024年問題」に対応するために人員の確保に努めているが芳しくない。法令遵守をするために仕事を断るケースも出てきている。(石狩)
 - 売上高は、前年同月比2.98%減少。
 - ・乗務員数は、前年同月比1.9%減少。
 - ・4月分チケット取扱高は、前年同月比15.63%減少。(旭川)

支部だより



上川・宗谷支部(旭川市)

所管／上川・宗谷総合振興局・留萌振興局管内
駐在職員／外川事務所長・長谷川主事



全国からバイヤーが集う！

第476回北海道産銘木市が開催されました！！

令和6年5月24日(金)に旭川林産協同組合(高橋秀樹理事長、組合員21名)主催の北海道産銘木市が開催されました。



北海道産銘木市は、夏期間7月・8月を除く各月、年間10回開催される北海道産広葉樹市で昭和42年から続いており、今回が第476回という非常に歴史のある事業です。

総出品材積・合計金額ともにピークは1月となっており、令和6年1月は売上総材積2,453m³、売上合計金額185,277千円という非常に大規模市となっています。

5月は、原木価格も落ち着く時期ですが、広葉樹の不足感が続き、ナラを中心に前月並みの推移で売上総材積2,063m³、売上合計金額80,461千円となり、売上合計金額は昨年同月の1.7倍程度増額となりました。

世界的なウイスキーブームもあり、ミズナラ樽の需要が非常に増加し、道産ミズナラの需要も増えていることから原木価格が高値となっているとのことです。

出品された何十種類という樹種の本木を真剣な眼差しで目利きし、それらを競り落とすための攻防を繰り広げる競り場は非常に活気があり、北海道産銘木市は、木のまち旭川を象徴するイベントとなっております。

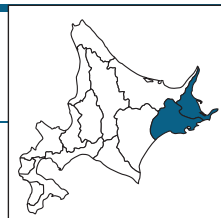


出品された何十種類という樹種の本木を真剣な眼差しで目利きし、それらを競り落とすための攻防を繰り広げる競り場は非常に活気があり、北海道産銘木市は、木のまち旭川を象徴するイベントとなっております。

出品された何十種類という樹種の本木を真剣な眼差しで目利きし、それらを競り落とすための攻防を繰り広げる競り場は非常に活気があり、北海道産銘木市は、木のまち旭川を象徴するイベントとなっております。

釧根支部(釧路市)

所管／釧路総合振興局・根室振興局管内
駐在職員／竹内事務所長・青木主事



日本全国に流通する浜中町の乳製品

釧路管内の浜中町の牛乳は、「ハーゲンダッツ ジャパン」で販売されているアイスクリームの原料に使用されていることはご存知でしょうか。

今回は、そんな浜中町にあるタカナシ乳業北海道工場の牛乳をふんだんに使用したソフトクリームを食べることが出来る「コープはまなか」に行き、ミルク・チョコ・ミックス味の中から人気No.1の「ミルク」をいただきました。

写真からもわかるように、ソフトクリームの粘度・重量がこれまで食べたソフトクリームとは違った印象



3種類のソフトクリーム

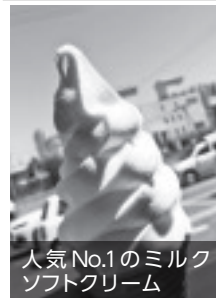
があり、味についてもただ甘いだけではなく、コクがある甘さを感じました。

また、「コープはまなか」では、ソフト

クリーム以外にも店舗のほぼ目の前に見えるタカナシ乳業北海道工場で製造されたチーズ、浜中の生乳から作られた牛乳などの乳製品が販売されており、一般向けには販売されていない業務用サイズのアイスクリーム(固形)も購入することができます。

なお、タカナシ乳業では、神奈川県横浜市で「TAKANASHI Milk RESTAURANT」というレストランがあり、ここでもフレッシュチーズなどの乳製品を食べることができます。

皆さんもぜひ、釧根地域に訪れた際は浜中町に足を運んでみてはいかがでしょうか。



人気No.1のミルクソフトクリーム

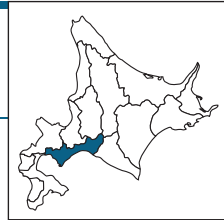
【JA はまなか】 <https://www.ja-hamanaka.or.jp/coop/softcream.php>
※販売期間4月下旬～10月下旬まで

【浜中町ふるさと納税 HP】 <https://hamanaka-milk.jp/>
※ハーゲンダッツの詳しい紹介と返礼品情報が掲載されています。



胆振支部(室蘭市)

所管/胆振総合振興局管内
駐在職員/若狭事務所長・水内主事



室蘭市白鳥台ショッピングセンター(ハック)の「肉にく亭」の美味しいお弁当はいかがですか？

白鳥台ショッピングセンター商業協同組合(田中健太理事長)は、白鳥台ニュータウンにおいて地域住民のための共同店舗として、長年にわたり利用されています。このたび、本会の「課題解決型組合集中支援事業」を活用し、店舗展開に必要な調理器具及び厨房設備を導入したお弁当屋「肉にく亭」が今春新しくオープンしました。



このお店の魅力は、商品の作り置きはせず、注文を受けてから作り始めるところ

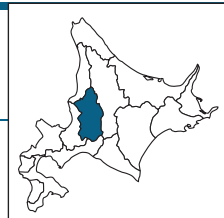
です。高火力で一気に調理し、野菜の食感や肉をやわらかく仕上げるのも特長の一つで、米は道産ゆめぴりかを使うほか、弁当に合わせて厳選したタレを使用して店舗内で調理・加工を行い、安価で出来たてのお弁当を提供しています。



人気メニューの「むろらんトンギスカン弁当」をはじめとして、様々なメニュー、トッピングを展開しておりますので、皆様ハックにお越しになった際はぜひ「肉にく亭」のお弁当をお買い求めください！

空知支部(岩見沢市)

所管/空知総合振興局管内
担当/連携支援部 田口課長



協同組合コアびばいにオープンした「PITAAAN(ピターン)」でデジタル体験！！

共同店舗を運営している協同組合コアびばいの商業施設内に今年4月、小中高生を対象にプログラミングを学んだり、3Dプリンターでものづくりを体験できる場所「PITAAAN(ピターン)」がオープンし、注目を浴びています。

4月のオープン以降、10歳~18歳を対象に常駐する社員の方から、プログラミングを学んでゲーム開発をしたり、3Dプリンターやレーザーカッターで、ものづくりに触れることが無料でできます。



美唄市が昨年8~11月に初めて行ったIT人材育成のためのプログラミング

講座事業「未来クライム」を手掛けた宮城県のIT会社

「(株)イトナブ」が、PITAAANを運営しています。

美唄市が取り組むこの「未来クライム」

は、美唄市からIT人材を輩出していくために、継続的にIT技術やデジタル分野の学ぶ場を提供していく人材育成支援プロジェクトで、参加者を募集して、昨年に続き第2期として6月から来年2月まで月1、2回のペースで、プログラミングを学び、将来的には、実践レベルの高度IT人材の育成を目指します。

この組合施設で体験された若者が将来、ITのスペシャリストとして活躍されることが期待されます。



協同組合コアびばい内に設置されたデジタル体験施設「PITAAAN」

PITAAAN
公式サイトはこちら



中小企業大学校旭川校おすすめ研修のご案内

各市町村・金融機関・商工会議所・商工会等で助成制度があります。
概要は、旭川校のホームページをご覧ください。(右のQRコードからもご覧頂けます)



No. 15 SDGs の考え方・進め方

札幌開催

ゲームで体感！中小企業のためのSDGs経営

7月29日(月)～30日(火)

受講料：22,000円(税込)

対象レベル：経営幹部・管理者



SDGsの基本を分かりやすく学べ、その必要性や可能性をゲームで体感します。また、企業が持続的に成長する経営のあり方や具体的取り組み策を考えます。

No. 16 ブランディング実践講座

札幌開催

顧客をファンに変える方法を学ぶ

8月1日(木)～2日(金)

受講料：22,000円(税込)

対象レベル：経営者・経営幹部



ブランディングの理論と進め方を理解して、自社ブランディングに取り組み、企業ブランドを新商品開発や人材採用に効果的に活用する視点と方法を学びます。

No. 17 組織風土づくりの考え方・進め方

札幌開催

イキイキと働ける職場づくりと組織の活性化

8月6日(火)～8日(木)

受講料：32,000円(税込)

対象レベル：経営幹部・管理者



働きやすい職場環境を整え、メンバーの能力を最大限に引き出す組織風土をつくるために、どのように組織を変革していくのか事例を交えて学びます。

No. 18 決算書の読み方講座(財務初級編)

事例を通して楽しく学ぶ！よく分かる財務の基本

8月20日(火)～22日(木)

受講料：32,000円(税込)

対象レベル：管理者・新任管理者・その候補者



決算書の仕組みや用語の意味、数字の流れなどを理解し、決算書から経営体質や今後の課題等を読み取るポイントを、モデル決算書を交えて具体的に学びます。

No. 19 女性管理者養成講座

自分らしいリーダーを目指して

8月27日(火)～29日(木)

受講料：32,000円(税込)

対象レベル：管理者・新任管理者・その候補者



管理者の役割を明確にし、求められる知識やスキル、部下や後輩を育てるための考え方や教え方を演習を交えて学び、今後のキャリアデザインを検討します。

No. 20 従業員のための健康経営講座

札幌開催

企業活力の源泉は従業員の健康管理から！

8月27日(火)～28日(水)

受講料：22,000円(税込)

対象レベル：経営者・経営幹部



雇用を取り巻く最新事情と働き方の変化を理解した上で、働きやすい職場環境づくりや健康増進、メンタルヘルスケアの重要性を事例を通して学びます。

講座内容詳細は

中小 旭川

検索

初めてのの方は

旭川校トリセツ

検索

資料請求や講座内容についてお気軽にお問い合わせください。

電話 0166-65-1200 / FAX 0166-65-2190

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 北海道本部

住所 旭川市緑が丘東3条2丁目2-1

中小企業大学校 旭川校



国が準備したセーフティネット

安心の材料をご提供します。

小規模企業共済制度

●制度の特長

1 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

＼他にもこんな特徴があります。／

- ・月々の掛金は1,000円から
- ・契約者貸し付けの利用が可能
- ・共済金の受給権は差押禁止

退職金の準備を
中小機構が
お手伝いします



経営セーフティ共済

●中小企業倒産防止共済制度の特長

1 掛金の10倍の範囲内で最高8,000万円まで貸付け

「回収困難となった売掛金債権等の額」と「掛金総額の10倍に相当する額（最高8,000万円）」のいずれか少ない額となります。償還期間は共済金の貸付金額に応じて5年～7年（据置期間6か月を含む）で毎月均等償還です。

2 貸付条件は無担保・無保証人

共済金の貸付けは、「無担保・無保証人」「無利子」です。ただし、共済金の貸付けを受けると貸付額の10分の1に相当する額が積み立てた掛金総額から控除されます。

3 掛金は税法上損金（法人）または必要経費（個人事業）に

掛金月額は、5千円～20万円の範囲内（5千円単位）で自由に選べます。

取引先の倒産から
会社を守る制度です！



共済相談室 TEL. 050-5541-7171 【受付時間】平日 9:00～17:00

令和5年9月から
オンライン
手続き
スタート

制度の詳細な内容は2次元コード又はホームページからご確認ください。
ご要望の多い一部の手続きについてオンライン手続きが出来ます。

Be a Great Small.
中小機構

小規模企業共済

小規模共済

検索

経営セーフティ共済

経営セーフティ共済

検索





商工中金の 中小企業組合支援

個々の企業では解決できないさまざまな課題に、連携して対応する中小企業組合。商工中金は、1936年の設立以来、一貫して組合・組合員の価値向上に取り組んでいます。これまでも、これからも、商工中金は、組合運営のフォローや補助金等の情報提供、ご融資を通じて、組合が手がけるさまざまな共同事業の円滑な発展をサポートしていきます。

商工中金は、経営の総合支援パートナーへ。

札幌支店	〒060-0002 札幌市中央区北二条西 3-1-20	TEL : 011-241-7231
函館支店	〒040-0001 函館市五稜郭町 33-1	TEL : 0138-35-5022
帯広支店	〒080-0013 帯広市西三条南 9-23	TEL : 0155-23-3185
旭川支店	〒070-0035 旭川市五条通 9-1703-81	TEL : 0166-26-2181
釧路営業所	〒085-0847 釧路市大町 1-1-1	TEL : 0154-42-0671

<https://www.shokochukin.co.jp/>

商工中金

検索



人を思う。未来を思う。

商工中金

北海道中小企業団体中央会

〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7 3階

TEL 011-231-1919 FAX 011-271-1109

ホームページアドレス <https://www.h-chuokai.or.jp>

発行日 / 2024年7月1日(毎月1日発行)

*この機関誌は、誰もが読みやすいユニバーサルデザインフォントと環境にやさしい植物油インキを使用しています。

